

高品質タンパク質結晶生成サービス『Kirara』 2019年12月6日実証機を打ち上げました

2019年12月6日(金)(米国東部時間12月5日(木))、当社は宇宙工場モデル「Kirara」の実証機をSpaceX社のドラゴン補給船に搭載し、ISSへ打ち上げました。

「Kirara(きらら)」は、民間企業として国内初の取り組みとなる高品質タンパク質結晶生成サービスを提供するもので、この実証実験には国内外から以下の7企業・研究機関にご協力いただきました。

本実験の結果を踏まえ、2020年に商業サービスを開始する予定です。

武田薬品工業株式会社

日本

<https://www.takeda.com/ja-jp/>

Interprotein

日本

<http://www.interprotein.com>

日本

<http://www.so-sho.jp/>

日本

<https://www.a.u-tokyo.ac.jp/>

ハンガリー

<https://innostudio.org/>

イタリア

<http://www.ixtal.it/>

英国、イタリア

<https://www.cmac.ac.uk/><http://www.ic.cnr.it/ic4/>

■ 宇宙工場モデル「Kirara」とは

ISSでは、地上と異なり無重量のため対流が生じず、形や結晶が揃う質の高いタンパク質結晶ができます。「Kirara」は、この特性を活かして、高品質なタンパク質結晶を宇宙で生成し、お客様にお届けするサービスです。

■ 有人宇宙システム株式会社について

国際宇宙ステーション (ISS) は、高度 400km を周回している宇宙施設であり、常時宇宙飛行士が滞在して、様々な実験を行っています。

JAMSS は、ISS の一部である日本実験棟「きぼう」の地上管制業務や、「きぼう」で働く宇宙飛行士の訓練や健康管理など、「きぼう」の運用に関わる業務に携わっています。

今後、宇宙利用が益々増大していく時代の中で、宇宙利用は国家プロジェクトだけではなく、民間企業も利用するフィールドになりつつあります。JAMSS は設立以来、安全性を最優先に培ってきた有人宇宙技術をさまざまな分野に提供し、宇宙利用ビジネスの最前線でチャレンジしています。

<主な展開事業>

- ・運用・利用事業：国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟の運用や技術評価、宇宙実験のトータルサポート
- ・安全・開発保証事業：国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟や人工衛星・ロケット等の安全・信頼性評価
- ・衛星利用事業：宇宙機の開発・利用・運用のトータルサポート
- ・その他：宇宙技術を活かした民間サービス(教育訓練、システム安全独立検証、営農支援)、次期有人宇宙探査

[社名] 有人宇宙システム株式会社 (JAMSS、呼称: ジャムス)
[代表者] 代表取締役社長 古藤 俊一
[所在地] 本社 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 8F
[設立] 1990 年 5 月 14 日
[URL] <https://www.jamss.co.jp/>

● 本件のお問合せは下記までお願いいたします ●

有人宇宙システム(株) 経営企画・営業部 企画課: 寺西、土佐

Tel: 03-3211-2002 Fax: 03-3211-2004 E-mail: jamss-koho@jamss.co.jp

<https://www.jamss.co.jp/>